

## 2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 1 月 7 日作成)

小委員会名	テンション構造小委員会		主 査 名：岡田 章 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シェル・空間構造運営委員会)		委員長名：塩原 等 主 査 名：竹内 徹
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2020 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>ハイブリッド構造やテンセグリック構造を含むテンション構造の実情の分析・評価に基づき、『ケーブル構造設計指針・同解説』の改定を行う。</p> <p>初年度：改定指針の執筆作業を行う。 2 年度：改定指針の発刊を行い、講習会などを実施する。 3 年度：接合部の設計方法等に関する設計・施工資料について、調査整理を行う。 4 年度：接合部の設計資料の作成を行い、講習会等で公開を行う。</p>		
委 員 構 成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：有</p> <p>主査：岡田章(日本大学) 幹事：宮里直也(日本大学) 委員：形山忠輝(日本 Casting), 齊藤嘉仁(太陽工業), 杉内章浩(竹中工務店), 鈴木実(神鋼鋼線工業), 田畑博章(大林組), 陳沛山(九州工業大), 中川路勇(大成建設), 中島肇(日本大学), 原田公明(日建設計), 渡邊 康弘(川金コアテック), 矢島卓(東京製綱), 山岸俊之(清水建設)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)	<p>ケーブル指針改定編集 WG： 『ケーブル構造設計指針・同解説』の改定素案の作成協力</p>		
2018 年度 予算	80,000 円	<p>ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：</p>	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 『ケーブル構造設計指針・同解説』(第 2 版) 本文原案について、本会ウェブサイトに掲載し会員への意見募集を行った。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 委員会設置当時の予定より刊行が遅れている『ケーブル構造設計指針・同解説』の改定指針の執筆、査読対応を行い、最終原稿の入稿を行い、次年度に刊行及び講習会を開催予定。
委員会活動の問題点・課題	1. 改定指針の最終段階に来ており、委員会開催は例年より数が少なかったものの、各自が担当部分の執筆及び査読対応を進めており、指針改定のために活発に活動している。